

## 埋蔵文化財の発掘調査報告書全文データベース「全国遺跡報告総覧」の公開

2015年6月、埋蔵文化財の発掘調査報告書をインターネット上で検索・閲覧できる「全国遺跡報告総覧」を公開しました。2008年度～2012年度、国立情報学研究所の最先端学術情報基盤(CSI)整備事業の委託を受けて、鳥根大学を中心とした全国の21の国立大学が連携して取り組んだ「全国遺跡資料リポジトリ・プロジェクト」の成果を、奈良文化財研究所が引き継ぎ運用しています。プロジェクトでは委託事業期間中に約14,000冊の報告書を電子化しました。しかし、各大学に電子データが分散していたので、奈文研にて電子データを統合した結果、1回の検索で全国の資料を検索できるようになりました。

公開しているのは、地方公共団体等が発行した埋蔵文化財や遺跡に関する資料です。各資料には、それぞれOCR(光学文字認識)処理を施しているため、任意のキーワードで全文検索できます。検索結果のハイライト機能があり、自分の興味がある資料に容易にたどり着くことが可能です。

今後は、国立情報学研究所が提供しているCiNii Booksや国立国会図書館サーチ等、他システムとのデータ連携によって、貴重な発掘調査の成果を、より円滑に流通させ、埋蔵文化財に関する成果の社会還元をめざしています。

利用者の方々にはたいへん好評で、アクセス件数も増加しています。一度、「全国遺跡報告総覧」にアクセスいただき、調査成果をぜひご活用ください。  
(研究支援推進部 高田 祐一)



全国遺跡報告総覧 トップページ  
(<http://sitereports.nabunken.go.jp>)